



学校(学科)情報

令和9(2027)年度入学者選抜用(全日制課程)

学校名	とちぎけんりつおやまじょうなんこうとうがっこう		所在地 及び アクセス	〒323-0820
	 栃木県立小山城南高等学校			栃木県小山市西城南4丁目26番地1  JR小山駅より徒歩30分、 自転車で15分
課程	生徒数 (R8.5.1現在)	設置学科	電話	0285-27-1245
全日制課程	580人 男142人 女438人	総合学科	学校HP	<a href="https://www.tochigi-edu.ed.jp/oyamajonan/nc3/">https://www.tochigi-edu.ed.jp/oyamajonan/nc3/</a> 
スクール・ミッション	一人一人の将来像の実現を目指した学びを通して、個性を生かし逞しく生きていく力を持った人材を育成する学校			
スクール・ポリシー	<p>【グラデュエーション・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような資質・能力を育成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの強みを生かして、進んで社会と関わり活躍できる資質・能力を育成します。</li> <li>・社会の変化に柔軟に適応し、周囲と協力してよりよく課題を解決できる資質・能力を育成します。</li> <li>・自らの将来像の実現を目指して、生涯にわたり学びを継続できる資質・能力を育成します。</li> </ul> <p>【カリキュラム・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような教育活動を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が自ら課題を見つけ、周囲と協力して課題を解決する能力を育成するために、学習意欲や基礎学力の向上を目指すとともに、教科横断的・総合的な学びをととした教育活動を実施します。</li> <li>・心豊かでたくましい人物を育成するために、生徒が進んで活動する特別活動等の機会を提供します。</li> <li>・大学、専門学校、就職等の幅広い進路実現に必要な資質や能力を育成するために、生徒の興味や関心に応じた選択科目を充実させます。</li> </ul> <p>【アドミッション・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような生徒の入学を期待しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本校での学習に対応できる基礎学力と基本的学習習慣が身に付いており、</li> <li>・総合学科高校の特色を理解し、将来の夢や目標をもって高校生活を送ることができる生徒</li> <li>・特別活動や部活動等に積極的に取り組み、周囲と協力して様々な課題を解決しようとする態度をもち、向上心をもって行動できる生徒</li> </ul>			
その他特記事項	なし			

入試情報(全般)

学力検査と調査書の 評定等の比重	学力検査(学力点)						調査書の評定 (調査書点)	学校独自検査 (独自検査点)
	国語	数学	英語	社会	理科	計		
特色選抜	100	100	100	100	100	500 [56%]	300 [33%]	100 [11%]
一般選抜	100	100	100	100	100	500 [71%]	200 [29%]	—
選抜の手順等	<p>【第1次選抜(特色選抜)】</p> <p>調査書や学校独自検査結果を重視し、学力検査結果も活用して選抜する。</p> <p>「資料の取扱い」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自己表現シートは、調査書とともに、資格要件の確認及び学校独自検査時の参考資料として用いる。</li> <li>調査書の「特別活動の記録」の「特記事項」及び「その他参考となる諸事項等の記録」は、学校独自検査時の参考資料とし、学校独自検査を通じて見取った内容を踏まえ評価する。</li> <li>上記の他、調査書の点数化されない部分については、段階評価を行う。</li> <li>学校独自検査で見取った内容は、「学校独自検査の評価表【別表1】」を基に評価する。</li> </ul> <p>「選抜の手順」</p> <p>第1次審議</p> <p>学力点、調査書点、学校独自検査点の合計点の順位が上位から定員の80%以内にある者(ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内にある者)を選び、合格とする。</p> <p>第2次審議</p> <p>第1次審議で合格となった者を除いた受検者のうち、学力点、調査書点、学校独自検査点及び調査書の点数化されない部分を総合的に十分勘案して合格者を決定する。</p> <p>【第2次選抜(一般選抜)】</p> <p>学力検査結果を重視し、調査書等を活用して選抜する。</p> <p>選抜の詳細については、令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則のとおり。</p>							
第2志望の志願等								
合格者発表	日時	令和9年3月12日(金)午前10時から						
	場所	東昇降口前						
	その他	令和9年3月15日(月)午後第1回新入生オリエンテーション(制服採寸)が予定されています。						

## 特色選抜入試情報

特色選抜の割合	20%	
特色選抜資格要件	<p>総合学科高校の特色を理解し、次の(1)、(2)のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 将来の夢の実現や携わりたい分野に向け、高校生活において具体的な目標や向上心を持ち継続的に努力できる者。</p> <p>(2) 中学校での特別活動等、地域での文化・スポーツ活動等に積極的に取り組み、入学後もその経験を活かして活躍が期待できる者。</p>	
自己表現シートの学校独自質問	本校の総合学科としての魅力は何だと思えますか。	
選抜の方法	<p>・学力検査 ※一般選抜で実施する学力検査をもってこれに代える。</p> <p>・学校独自検査 「個人面接(記述式+プレゼンテーション)」 ※記述式では本校が用意する質問用紙に当日記入してもらいます。プレゼンテーションでは資格要件を踏まえ、中学校時代に取り組んだことや、どのような高校生活を送りたいかを述べてもらいます。(記述式は20分、プレゼンテーションは3分以内)</p>	
提出書類	<p>・入学願書</p> <p>・調査書</p> <p>・自己表現シート</p> <p>・その他必要な書類</p>	
検査当日の日程	2月25日(木)、26日(金) ※26日は実施しない場合もある	
	受付	8:00~8:40
	諸連絡等	8:45~
	個人面接	9:10~
検査当日の必携品	令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則に定められたもの。	
検査実施に係るその他の事項	なし	

## 一般選抜入試情報

選抜の方法	学力検査	
提出書類	・入学願書 ・調査書 ・その他必要な書類	
検査当日の日程	2月24日(水)	備考
	学力検査日の受付、学力検査時間については、入学者選抜実施細則のとおり。	海外帰国者、外国人等の措置を受ける場合には、日程を別途連絡する。
傾斜配点		
検査当日の必携品	令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則に定められたもの。	
検査実施に係る その他の事項	なし	

## 【別表1】学校独自検査の評価表

評価の観点					
ア 将来の夢、目標	イ 目標設定、計画力	ウ 向上心、継続力	エ 本校への理解	オ プレゼンテーション力	カ 表現力
評価規準					
自分の将来の夢や高校生活での明確な目標を持っている。	目標達成に向け、計画的に行動ができる。	物事に対して、向上心を持って継続的に取り組む姿勢がある。	本校の特色を理解し、豊富な選択科目やキャリア教育などを、高校生活に活かそうとしている。	相手に明確に意見を伝えることができる。	自己を認識し、質問内容に即した回答を適切に表現することができる。
評価基準					
「優秀であると評価できる」状況 本校の発展に寄与できる、具体的な夢や目標を持っている。	「優秀であると評価できる」状況 夢や目標の実現に対して、説得力のある具体的な計画を持っている。	「優秀であると評価できる」状況 向上心を持って継続的に取り組むすばらしい姿勢がある。	「優秀であると評価できる」状況 本校の特色を十分理解し、入学後の高校生活に活かそうと積極性が見られる。	「優秀であると評価できる」状況 理由や情報が明確に述べられ、説得力がある発表を行うことができた。	「優秀であると評価できる」状況 質問内容を理解し、自分の考えなどを適切に表現することができる。
「良好であると評価できる」状況 具体的な夢や目標を持っている。	「良好であると評価できる」状況 夢や目標の実現に対して、具体的な計画を持っている。	「良好であると評価できる」状況 向上心を持って継続的に取り組む姿勢がある。	「良好であると評価できる」状況 本校の特色を理解し、入学後の高校生活に活かそうとしている。	「良好であると評価できる」状況 理由や情報が述べられ、発表を行うことができた。	「良好であると評価できる」状況 質問内容に対して、自分の考えなどを表現することができる。
「適性があると評価できる」状況 夢や目標を持っている。	「適性があると評価できる」状況 夢や目標の実現に対して、計画を持っている。	「適性があると評価できる」状況 物事に継続的に取り組む姿勢がある。	「適性があると評価できる」状況 本校の特色を理解している。	「適性があると評価できる」状況 言いたいことが相手に伝わるよう、発表を行うことができた。	「適性があると評価できる」状況 自分の考えなどを表現することができる。
独自検査点の算出方法					
<p>それぞれの観点について、3段階で段階評価する。</p> <p>ア～オについてはプレゼンテーションで、カについては記述式から、それぞれ3人の評価者で評価する。</p> <p>段階評価から総合したものを基に、100点満点で独自検査点を算出する。</p>					